

故吉田秀夫教授の略歴と業績

著者	大山 博
雑誌名	社会労働研究
巻	29
号	3-4
ページ	21-25
発行年	1983-03-20
URL	http://hdl.handle.net/10114/00018269

故吉田秀夫教授の略歴と業績

社会学部助教授 大山 博

△略 歴▽

一九一二年 一月一九日

福島県相馬市中村町にて出生

三三年 三月

仙台第二高等学校文科乙類卒業

三六年 三月

東京帝国大学文学部社会学科卒業

同 四月

産業組合中央会勤務

四二年 九月

全国農村保健協会勤務

四八年 九月

日本文化厚生農業協同組合顧問

四九年 二月～五二年 九月

全日本産業別労働組合会議幹事兼保健部長をつとめる

五五年 四月

法政大学社会学部非常勤講師となり社会保障論、社会政策史の講義を担当

五七年～六七年

日本福祉大学、静岡大学人文学部で非常勤講師を兼任する

六九年 四月

法政大学社会学部教授となり、社会問題総論、社会保障論、現代社会論の講義を担当

故吉田秀夫教授の略歴と業績

一二一

八二年 三月

同定年退職

同 五月九日

逝去、享年七〇歳

尚、次のような公職も歴任された。

医薬制度調査会委員（一九四七年）、健康保険・厚生年金・審議会委員（四七年～四九年）、社会保険審議会委員（四九年～五二年）、社会保険診療報酬支払基金理事（四八年～五二年）、臨時診療報酬ならびに医薬制度調査会委員（五〇年～五一年）、社会保障制度審議会委員（四九年～五一年）、経済安定本部全国労務用物資対策協議会委員（四九年～五二年）。

また、法政大学在任中、法政大学健康保険組合常務理事、同理事長をつとめられた。

△おもな業績▽

吉田秀夫教授の業績は、雑誌に掲載された論文などを含めると実に尨大なものとなる。そこで、ここでは自筆の業績調査により限定して、そのおもなものを掲載しておくことにした。

また、社会学部学会誌『社会労働研究』の論文をあわせて掲載しておくこととする。

著書

『健康保険入門』医療図書出版社、一九五五年

『都市の国民健康保険』中央保険医新聞社、一九五七年

『社会保障入門』労働旬報社、一九六七年

『医療保障入門』医学書院、一九六八年

『日本の医療保障』井上医療経営経済研究所、一九七四年

『社会保障』労働旬報社、一九七五年

『保険医への直言』北海道保険医会、一九七八年

共 著

『社会保障勧告の解説と批判』近藤文二共著、社会保障調査会、一九五〇年

『老齢保障と調整年金』庄司博一共著、労働旬報社、一九六七年

『老後の生活と保障』三浦文夫共著、家の光協会、一九七三年

『家族問題と社会保障』一番ヶ瀬康子共著、高文堂、一九七五年

『社会保障のすべて』小川政亮、鷺谷善教共著、家の光協会、一九七六年

編 著

『社会保障事典』小川政亮、鷺谷善教共編、家の光協会、一九七一年

『社会保障事典』編集代表吉田秀夫、大月書店、一九七六年

『東京問題』小宮昌平共編、大月書店、一九七九年

その他（単行本）の論文

- 「社会保障」 大山郁夫、末川博監修、『社会科学基礎講座5巻』、青木書店、一九五四年
- 『社会保障読本』 日本社会保障研究会編、共同執筆、東洋経済新報社、一九五七年
- 「国民健康保険と年金制度の時代」 大内兵衛他監修『講座社会保障3巻』 至誠堂、一九六〇年
- 「社会保障」 労働調査協議会編『労働組合実務便覧』 大月書店、一九六一年
- 「朝日訴訟と社会保障闘争」 朝日訴訟中央対策委員会編『人間裁判一〇年』 労働旬報社、一九六七年
- 「社会保障政策と賃金」 高橋洸他編『講座現代賃金論3巻』 青木書店、一九六八年
- 「老齢保障の現状と問題点」 沼田稻次郎他編『社会保障の思想と権利』 労働旬報社、一九七三年
- 「独占資本と政府の社会保障政策」 角田豊他編『労働者のくらしと社会保障』 法律文化社、一九七七年
- 「中高齢者と医療保障」 角田豊他編『高齢化社会と社会保障』 法律文化社、一九七八年
- 『経済学辞典』 経済学辞典編集委員会編、大月書店、一九七九年
- 「老齢保障の運動」 沼田稻次郎編集委員代表、『社会保障運動全史』 共同執筆、労働旬報社、一九八二年

『社会労働研究』法政大学社会学部学会誌掲載論文

社会保障の現状と後退の諸動向

第四号 一九五五年十一月

社会保障と貧困層

第十三号 一九六〇年十二月

——とくに国保と国民年金を中心に——

社会保障の歴史的考察と日本の諸問題

第十四号(上) 一九六一年十二月

公的年金の現状と問題点

第十八号 一九六四年 三月

——とくに厚生年金改正と企業年金について——

医療保険の危機と改革の方向

第十二卷第 二号 一九六六年 一月

私立大学年金と調整年金

第十三卷第 三号 一九六七年 一月

医療危機と医療保険の抜本改革(上)

第十六卷第三・四号 一九七〇年 三月

医療危機と医療保険の抜本改革(下)

第十七卷第一・二号 一九七一年 一月

保険医総辞退の歴史的系譜

第十八卷第 一号 一九七二年 一月

私学と社会保障

第二〇卷第三・四号 一九七四年 三月

——とくに私学共済加入をめぐる諸動向——

社会保険診療報酬論(上)

第二二卷第一・二号 一九七五年 一月

現代社会保障の危機と課題

第二三卷第三・四号 一九七七年十一月